

事前配布版 (2018.10.1)

# 全国建築板金競技大会 第1回グランドチャンピオン大会

## 課題 及び 審査基準 (抜粋)

### <建築技術の部>

2019年(平成31年)2月24日(日)

静岡県富士宮市「富士教育訓練センター」

一般社団法人日本建築板金協会  
全日本板金工業組合連合会

# 全国建築板金競技大会 第1回グランドチャンピオン大会

## 建築技術の部課題

2018年（平成30年）10月1日出題

◇下記に示す条件に沿って、施工図の作成・外観図への書き込みを完成しなさい。

### 1. 競技時間

施工図・外観図の仕上げ 作成 : 3時間

※図面・作成に要する競技時間

### 2. 支給する材料

品名	数量	寸法・規格
セクションペーパー	1枚	A2(594mm×420mm) コクヨ ホー17N
外観図	1枚	A2(594mm×420mm) ケント紙

### 3. 仕様

- 当日支給するセクションペーパー（A2版）1枚に、施工図を、描いて頂きます。
- 当日支給する外観図（ケント紙A2版）に、外部デザインを、描き足して頂きます。
  - 描く内容については指定はありません。
  - 外観図は、柄や部材の書き込みの他、パステルや色鉛筆による彩色は可とします。
  - カタログや文献等の資料の持ち込みは可とします。

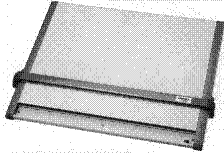
ドラフターやパソコン類・電子辞書（辞書）の、競技会場への持ち込みも  
一切禁止します。

また、競技中のPDA使用は禁止します。

## ◎課題の趣旨説明

- ・ カフェショップの新築工事です。  
屋根・外壁とも金属製品での施工を希望されています。  
お施主様がどういった商品を使用したらよいか？どのような取り付け方をするのか？といった相談を受けています。  
また外部の色合いを含めた使用材料によるデザインの提案もお願いされました。  
上記を踏まえたうえで、施工図面・外観図を作成していただきます。
- ・ 「責任施工保証制度」の正しい理解を促し、保証書の発行を前提とした施工図を作成していただきます。
- ・ 製図の基本を知るという観点から、線の種類、寸法の描き方について製図総則(JIS Z 8310)並びに建築製図通則(JIS A 0150)に基づいて正しい施工図を作成していただきます。
- ・ 保証書の発行が前提ですので、全日本板金工業組合連合会発行の「建築板金施工法—金属屋根施工篇—」の要領に基づいて描いてください。

### 4. 選手が持参するもの(※は使用禁止なもの)

品 名	備 考
製図板 または 平行定規	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>会場にありますが精度の保証はできませんので必ず持参して下さい。</u></li> <li>● 製図板を傾けるための台は認めます。</li> <li>● 平行定規は使用できます。</li> </ul>  <p>(平行定規付き製図板の例)</p>
T 定 規	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>会場では準備しておりません。</u></li> </ul>
製図道具一式	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 選手各自、持参して下さい。</li> </ul>
※ドラフター類	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>使用できません。</u></li> </ul>
電 卓 類	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 使用できます。</li> <li>● 関数計算機能付電卓使用は可とします。</li> </ul>
※パソコン類	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <u>一切使用できません (PDA タイプ、タブレット類などを含む)。</u></li> </ul>
マスキングテープ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 図面押さえ用</li> </ul>

服 装	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業に適した服装を準備して下さい。</li> <li><b>作業帽子、上着は支給しません。</b></li> </ul>
-----	---

## 5. 会場で準備・配布するもの

品 名	数量	備 考
課題冊子	1	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>当日再配布します。持参した課題冊子は使用不可。</u></li> </ul>
セクション ペーパー	1 枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>A2 (594×420 mm) コクヨ ホー17N</li> </ul>
タイトルシール	1 枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゼッケン番号、作図者、図面タイトルなどの記入用</li> <li>タテ 66 mm × ヨコ 144 mm</li> </ul>
外観図	1 枚	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷済み、ケント紙 A2 判</li> </ul>

## 6. 審査基準

- 5 ページからの「審査基準 (抜粋)」をご覧ください。

## 7. 道具の送付について

道具類を事前に送付する際は宛先に、

**「富士教育訓練センター気付 日板協 ○○○○ (組合・氏名)」**

**グラチャン用 道具類** と、必ず明記してください。

会場には、**開会式前日に届くようにして下さい。(前日に必着のこと)**

(現地の便数の都合で、当日着指定は間に合わない場合があります)

〒418-0101 静岡県富士宮市根原 492-8 「富士教育訓練センター」

TEL : 0544-52-0968 FAX : 0544-52-1336

※大会当日に届いた道具類については選手自身で事務所から体育館へ運搬していただきます。

## 8. 課題に対する質問

- 課題に対する質問等がありましたら、日板協事務局まで書面にてお申し出下さい。

FAX : 03-3456-2781 E-mail:zenban-g@zenban.jp

※1. 質問は出来る限り具体的に記述してください。

2. 質問内容の確認を行う場合がありますので、連絡先を明記して下さい。

- **質問の受付は2018年(平成30年)12月14日(金)17時到着分まで**とします。
- **質問受付期日を過ぎた質問に対しては、いかなる場合でも回答は出来ません**のでご注意ください。また、**大会当日の質問又は異議申し立ては受付けておりません**。

以上

**第1回グランドチャンピオン大会 【建築技術の部】 審査基準（抜粋）**

1) 採点の方法

採点の方法は得点法を用い、図面①、②の合計500点を満点とする。  
 高得点者をもって優勝者とする。

2) 採点項目及び配点

採点項目		得点
施工図・ 外観図	作図（バランス・図面の汚れ・外観の表現力）	100
	完成度（図面としての全体評価・整合性）	150
	納まり（施工図の不具合について）	50
	仕様（使用材料の選定について）	50
	寸法（正しく、綺麗に記入されているか）	50
	線（正しく、綺麗に記入されているか）	50
	文字（正しく、綺麗に記入されているか）	50
	合 計	<b>500</b>
<b>総 合 計</b>		<b>500</b>

3) 失格事項

次の項目に該当した者は失格とする。

- 1) 競技中、不注意等により他人にケガをさせた場合。
- 2) 競技の途中で不正行為により退場を命じられた場合。
- 3) 使用を禁止されている道具等の使用が判明した場合。

4) その他

採点については、審査基準によることを原則とするが、採点項目以外の事項で不適切と認められる事項があった場合には、採点用紙に当該事項を明記しておき、競技終了後審査委員が合議して減点するか、否かを決定する。

減点する場合は、審査基準に示す採点項目との均衡を考慮して、減点数を決定するものとする。

## 【建築技術の部 課題】

### 問 題

カフェショップの新築工事です。

屋根・外壁とも金属製品での施工を希望されています。

お施主様がこういった商品を使用したらよいか？どのような取り付け方をするのか？といった相談を受けています。

また、使用材料による外部のデザインの提案もお願いされました。

上記を踏まえたうえで、施工図面を作成し、配布の外観図に加筆し完成させてください。

構造は鉄骨造です。

屋根片流れで耐火野地板  $t = 18 \text{ mm}$  を敷き、鋼板製の屋根材、

庇部分も鋼板製の物で施工してください。

破風・鼻隠しもカラー鋼板で仕上げます。

軒天にはスパンドレル（形状、材質は問いません）を張ります。

外壁も、鋼板製の物を使用します。（一部ガラスブロックがあります、配布外観図には書いてありませんので、立面図より指定の場所に書いてください。）

雨樋は外観に合うと思われるものを使用してください。

今回の施工図面ではお施主様に施工方法を知ってもらうための物ですので、分りやすく、アピールポイントとなりそうな所を描いてください。

外観図には屋根、壁、雨樋の他、アピールポイントとなりそうな所の書き込みをしてください。

※ 描く詳細部分は自由です。

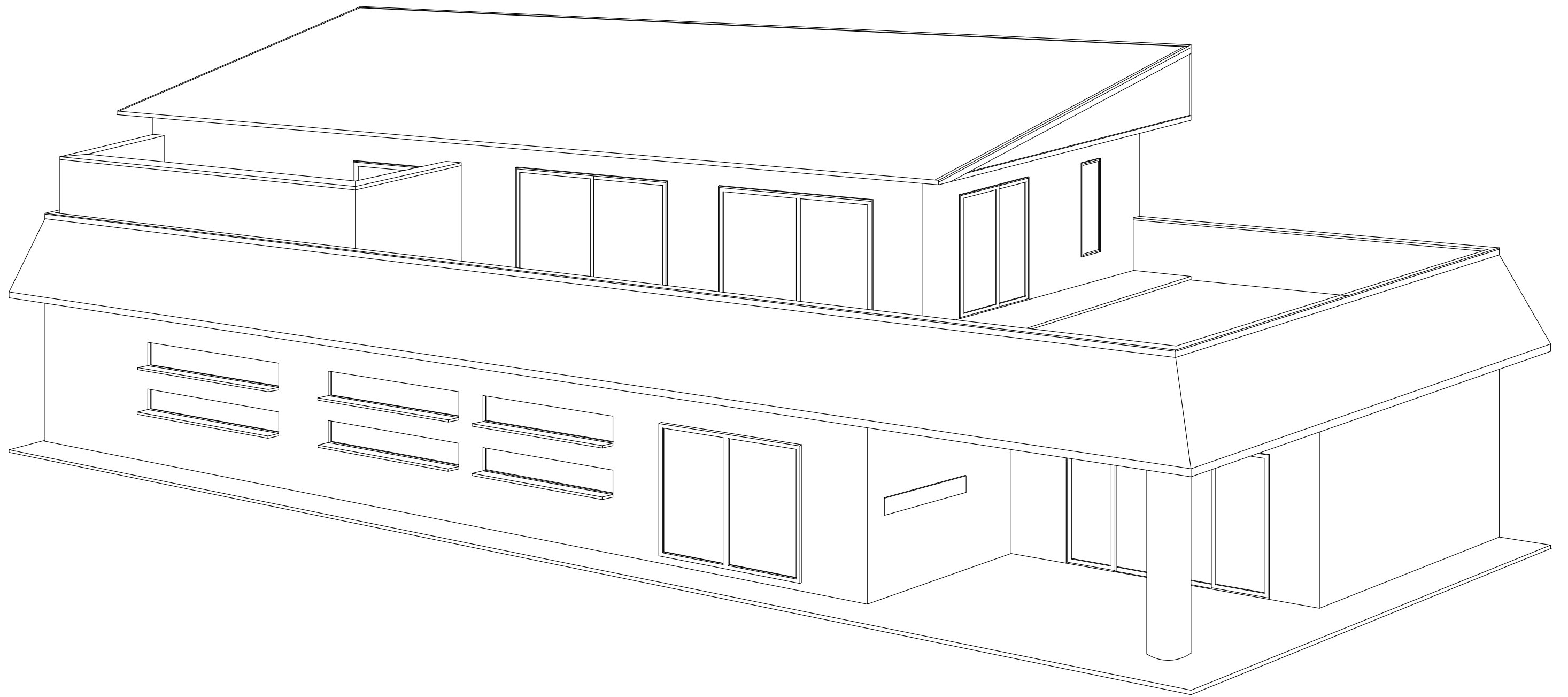
※ 提出図面にわかりやすいように、自由にレイアウトして下さい。

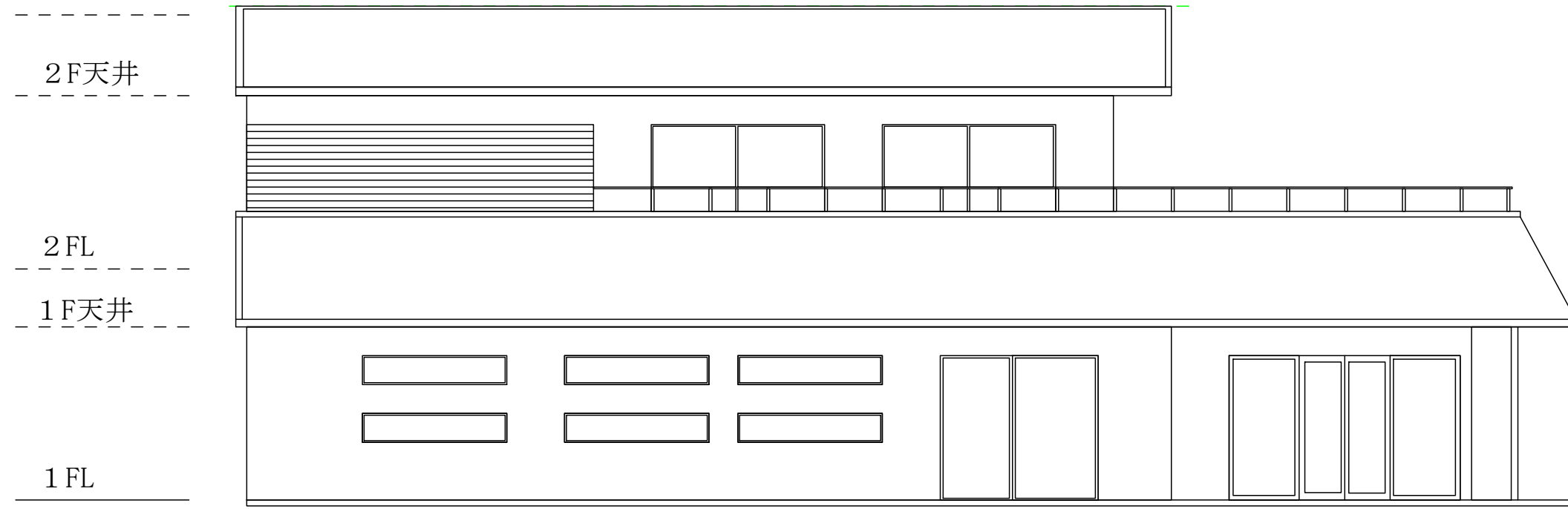
※ 当日配布する外観図に屋根、壁、樋等を書き加えて完成させてください。  
（今回は彩色をすることも可能です）

## 条 件

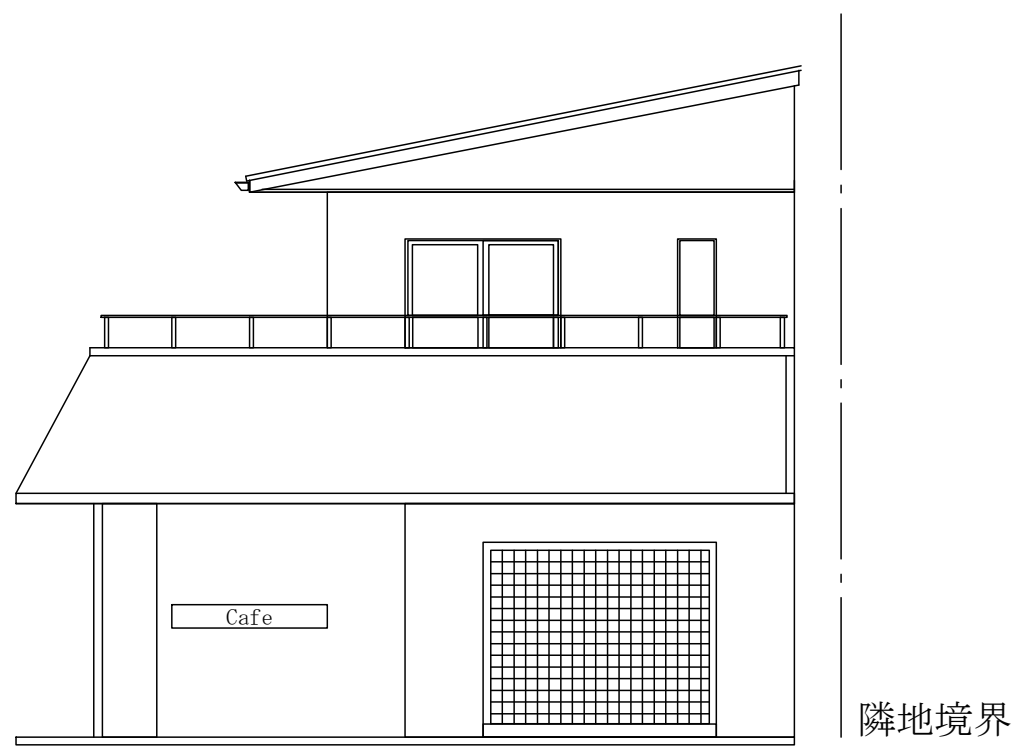
- 施工図面の作成については、お客様に対して実際自分が、製品提案をし工事を行う場合の納まり図を描くという意味の図面で、わかりやすく、且つ自分で説明しやすい図面を描いて下さい。
- 納まりについては、技術提案も含め実際に自分が施工する内容の納まりにしてください。
- 線の種類並びに寸法の表示位置は、審査の対象といたしますので正しく描いてください。製図総則（JIS Z 8310）並びに建築製図通則（JIS A 0150）による。
- 工事完了後は、(株)全日本建築板金保証センターの保証書を発行していただきます。
- 各所納まり部の技法また寸法については、『建築板金施工法—金属屋根施工篇一』に基づいて図面を作成して下さい。



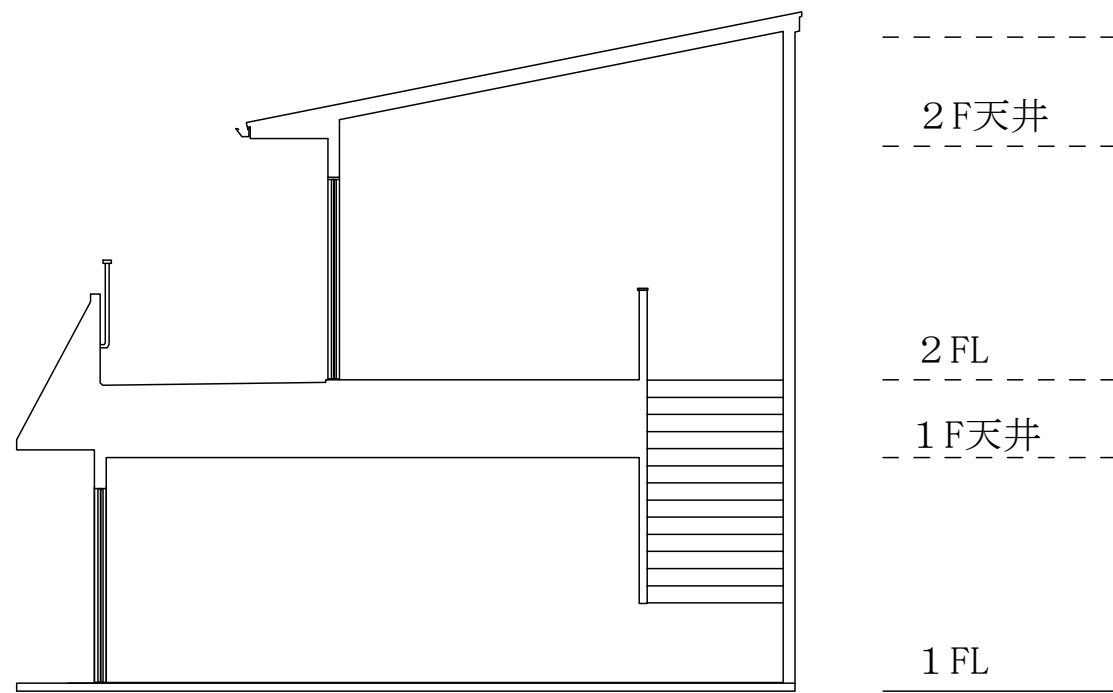




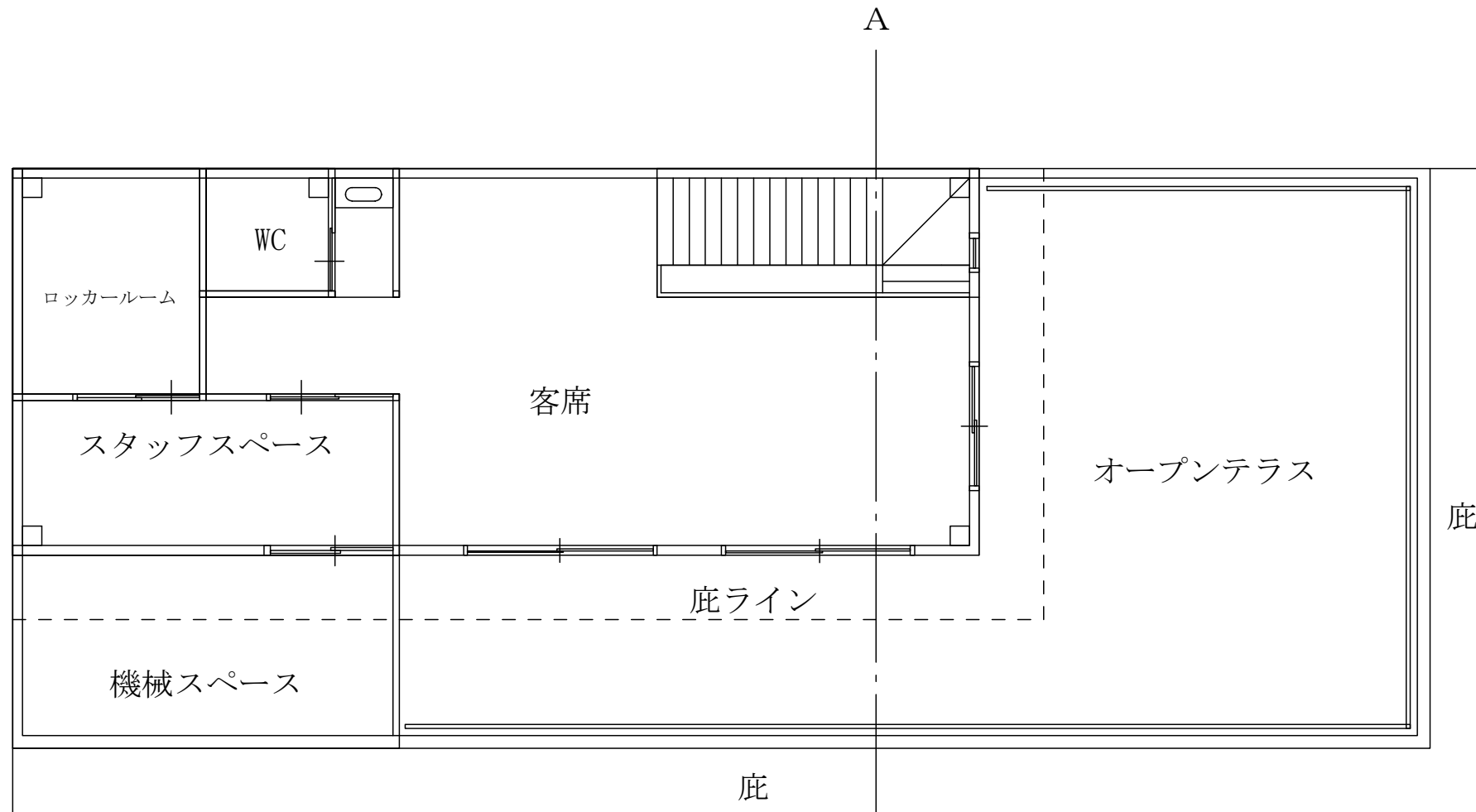
立面A



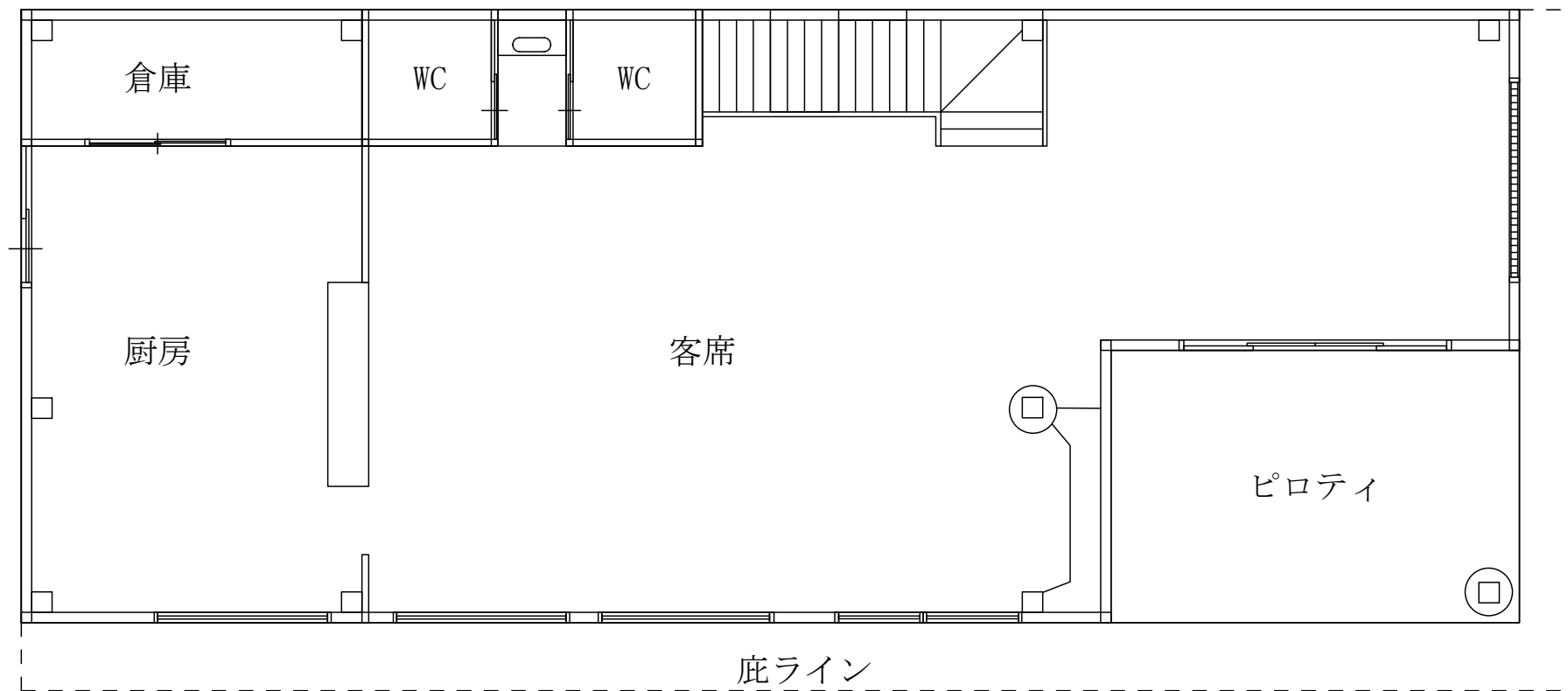
立面B



Aライン断面



2F 平面図



1F 平面図